



2018～2019年度 標語
人を大切に、人に奉仕を

諫早西ロータリークラブ
会長 草野 恵介



第1619例会 2019年 5 月15 日例会記録 NO.42 天候 晴

【本 日】会員数 45名 出席 35名 欠席 8名 免除 2名 (出席 0名) 出席率 81.40%
【4/24】会員数 45名 出席 39名 欠席 4名 (MU 2名) 免除 2名 出席率 90.70%

会長の時間



ある社会学者が、高齢の参加者が多い講演会で「何歳ぐらいまで生きられると思いますか。」と質問することがあるそうです。答えで多いのは「80代半ばぐらい。」だそうです。中には、「100歳！」という人が数人います。

そこで、意地悪なようですが「その時、食事はどうしていると思いますか。」と聞いてみると、男性は無言、女性では「自分で作る。」という人が多いそうです。

ここから分かるのは多くの人の寿命観は80代前半どまりです。100歳と言う人は、男性は妻がいつまでも生きている、女性はいつまでも元気との思い込みがあるそうです。

統計的に死亡者数が最も多い年齢は女性93歳、男性87歳です。だから、1人暮らし、老夫婦暮らしが多い現在、90歳を超えて生きた場合にどう暮らしていくかを考え、備えておきましょう。これは子どもとの同居が多い時代には考えないで済んだことなのですが…と話を続けることが多いです。

しかし、この考えは高齢者にはなかなか受け入れ難いようです。先日でも50代の女性がこんな話をしていました。

女性の80歳の母親が「私は100歳まで生きるだろう

とよく言われる。」と喜んでいたので、「長生きしてほしいけど、姉ちゃんもガンで私も体が強くないんだから、私たちが早死にするかもしれない。母さんもこれからどう生きたいか自分でも考えといてね。」と伝えたそうです。だが、「誰かがどうにかしてくれる。」と、母親には全く響かないそうです。

「母と同世代の親戚のおばさんも、私と母のやりとりを聞いて『きつい性格の子だねえ』って。親世代のこの考え、どう思われます？」

子の心、親知らず。今、子世代が親世代に求め始めているのは、長生きを前提に、子どもに頼りきらず、できることは自分で備えていく姿勢なのではないでしょうか。

我々偉大なる諫早西ロータリークラブでも、年数回料理教室を開きましょう。そして家で自分は座って母ちゃんに「あれを作れ、これを作れ。」と言わなくて済む様にしましょう。

仁徳天皇のお墓かもしれないと言われている、大阪の前方後円墳が世界遺産へと言われています。高瀬君へ、私のお墓を前方後円墳で作ってもらえませんか。

日本維新の会の丸山穂高衆院議員が、北方領土へのビザなし交流訪問団に同行していた11日夜、国後島の宿舎で酒に酔い、元島民の団長に「戦争でこの島を取り返すのは賛成ですか、反対ですか。」と質問したり、大声で騒いだりしたそうです。丸山氏は同日、騒いだことにつ

会 長／草野 恵介 幹 事／原田 典範 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／塚原浩三・清水 淳・久保泰正・立野 守・古賀秀次
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

いては謝罪したそうです。

日本維新の会代表の松井一郎大阪市長は、大阪役所で「本当にばかだ。公人として発言を撤回し、謝罪をするよう伝えた」そうです。

訪問団の話では、丸山氏は11日夜、酒に酔い、宿舎で大塚小弥太団長に「ロシアが混乱しているときに取り返すのはオッケーですか。」「戦争をしないとどうしようもないのですか。」などと質問したそうです。大塚氏は、「戦争なんて言葉は使いたくない。」と返答したそうです。また丸山氏は同日夜、訪問団事務局が禁止しているのに外出しようとしたり、大声で騒いで注意されたりしたそうです。結局、丸山氏は除名処分になりました。

10～15年前に北方四島についてロシア人はどう思っているか、というような番組がありロシア人50～60人ぐらいの中で、1人の男性が「戦争で取られたのなら、戦争で取り返してみろ。」と言っていたのを覚えています。

幹事報告

【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

5月ロータリーレート 1ドル = 112円

※島原南ロータリークラブより

「第40回記念RYLA開催のお礼」

※ガバナーエレクト事務所より

「2019-20年度クラブ米山記念奨学委員長セミナー開催のご案内」

日 時：2019年6月23日（日）

13：30受付

14：00開会

16：30閉会予定

場 所：東彼杵町総合会館

出席予定者：次年度クラブ会長、次年度クラブ幹事、

次年度クラブ米山委員長、米山奨学生

※例会用の名札をご持参ください。

※ロータリー米山記念奨学会より

「ハイライトよねやま vol. 230」

委員会報告

親睦活動委員会

高瀬 委員長



スマイルボックス

木村 暢義君：何んもなかばってん、名古屋の検査の結果が良かったです。明日の長大でMRIを撮ってOKが出たら抗がん剤を飲まなくて良いそうです。

荒木賢治郎君：皆様のお顔を毎週拝見するのが最高の楽しみです。

岩下 和明君：誕生日祝、結婚記念祝ありがとうございました。

早田 和彦君：お手本としてニコニコします。

福田 和幸君：早退します。

日高 正朗君：早退します。

本日の合計(5/15)	累計額
¥12,000	¥1384,010

卓話

入会3年未満会員オリエンテーションを受けて



古賀 会員



岩下 会員



高瀬 会員



清水 会員



佐藤 会員



総括を森会員より